

平成 15 年度  
盛岡市市政調査会研修会

○と き 平成 16 年 2 月 9 日 (月)

午後 3 時 30 分

○ところ サンセール盛岡

1 階 ダイヤモンドホール

主 催 : 盛岡市市政調査会

# 盛岡市市政調査会研修会 次第

と き 平成16年2月9日(月)  
午後3時30分

ところ サンセール盛岡  
1F ダイヤモンドホール

1 開会のことば

2 会長あいさつ

3 講演

演 題 「若年者の雇用対策」  
～働けない若者、働かない若者～

講 師 岩手県総合雇用対策監 勝 部 修 氏

4 閉会のことば



若年者の雇用対策  
働けない若者、働かない若者

岩手県総合雇用対策局

総合雇用対策監 勝 部 修

## 1 現在の雇用情勢

(1) 完全失業率は「高止まり」

(2) 有効求人倍率は「やや改善」するも低迷続く

若干34位

北上の最高 1.1倍

久慈の最低 0.26

## 2 はたして雇用は戻るのか？

(1) 失業問題

米失業率 '90年7% '00年4% '04年11月 5.6%  
製造業 7ヶ月連続 勇躍若減少 → ロボット化  
若干でも H10年度から 大離職時代がはじまる

(2) 新卒の就職難

(3) 早期離職者の増加

(4) 多様化する雇用形態

### 3 雇用創出目標 (知事マニフェスト)

30600人の雇用創出のうち、サービス産業で15000人  
- 基金作業でなしに、常用雇用として。

### 4 フライデーミーティング

### 5 働けない若者、働かない若者

#### (1) 年齢別完全失業率

若年層の失業が全体の失業率を押し上げている  
↳ 80%      91.4% (60歳以上の就労者)

#### (2) フリーターの増加

#### (3) 若者はなぜフリーターになってしまうのか?

① モラトリアム型 47%

② あきらめ型 39% 支援しにくい

③ 夢追い型 14%



(4) フリーター増加の背景

① 若年者自身の問題

② 企業の採用行動の変化

③ 学校における問題

産業界との連携不足

④ 親の側の問題

(5) 懸念されること

① 国民の活力の根源に関わる危機

② 地域人材の枯渇

③ 就業意欲の低下～採用意欲の低下という悪循環

④ 社会的不安定化

⑤ 社会保障制度への影響

## 6 ミスマッチへの対策

(1) 能力のミスマッチ

(2) 方向性のミスマッチ

ライフスタイルに合わせた就労

## 7 ジョブカフェ(岩手型)の提案



参 考 資 料

【スクリーン表示編】

# 若年者の雇用対策

—— 働けない若者・働かない若者 ——

岩手県総合雇用対策局  
総合雇用対策監 勝 部 修

1

## 今日お話をさせていただく内容

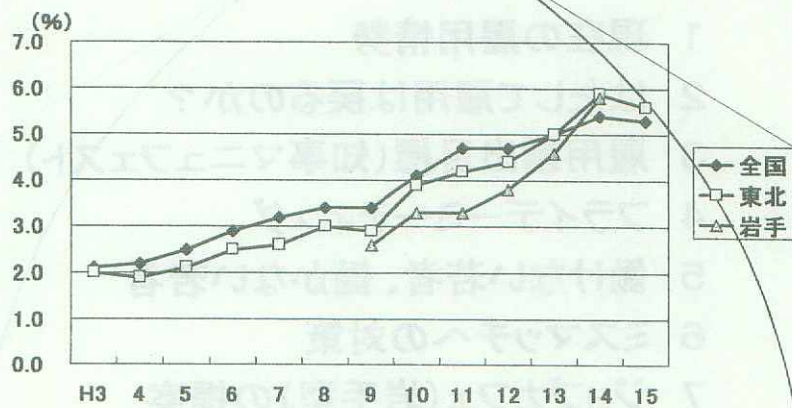
- 1 現在の雇用情勢
- 2 はたして雇用は戻るのか？
- 3 雇用創出目標(知事マニフェスト)
- 4 フライデーミーティング
- 5 働けない若者、働かない若者
- 6 ミスマッチへの対策
- 7 ジョブカフェ(岩手型)の提案

2

# 1 現在の雇用情勢

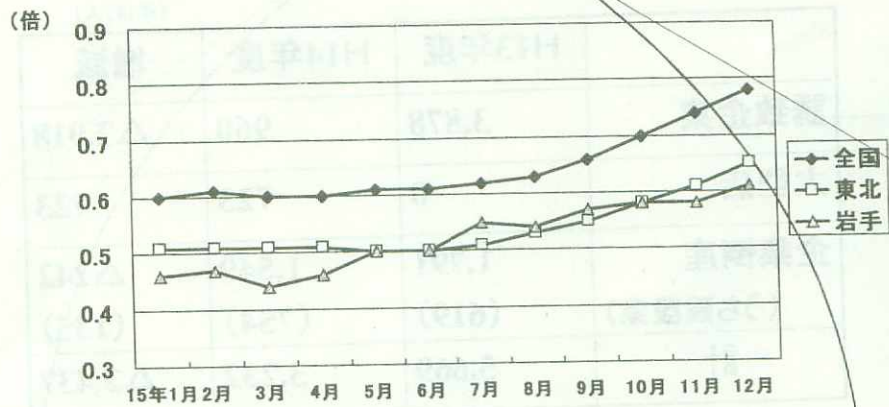
3

## 完全失業率の推移



資料:総務省「労働力調査」

## 有効求人倍率(季節調整値)の推移



資料:岩手労働局「一般職業紹介状況」

## 2 はたして雇用は戻るのか？

年月	有効求人	求職者	有効求人倍率	求職者倍率
2015年1月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年2月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年3月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年4月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年5月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年6月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年7月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年8月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年9月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年10月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年11月	1,200	2,400	0.50	2.00
2015年12月	1,200	2,400	0.50	2.00



## 岩手県の誘致企業・大型店の撤退・閉鎖・雇用調整及び企業倒産による離職者の状況

(単位:人)

	H13年度	H14年度	増減
誘致企業	3,878	960	△2,918
大型店	0	723	723
企業倒産 (うち建設業)	1,791 (619)	1,549 (754)	△242 (135)
計	5,669	3,232	△2,437

H10年度~  
増加  
そのほか  
400位

資料:県商工労働観光部調べ

## 新卒者の就職難

### 岩手県の新規学校卒業生就職率の推移

(単位:%)

	H11.3卒	H12.3卒	H13.3卒	H14.3卒	H15.3卒
高校(うち県内)	96.6(95.5)	95.0(94.4)	92.8(91.3)	90.0(87.9)	89.1(86.8)
大学(うち県内)	78.6(72.1)	77.0(77.3)	80.3(75.0)	84.8(82.6)	83.1(97.0)

### 就職内定率の推移

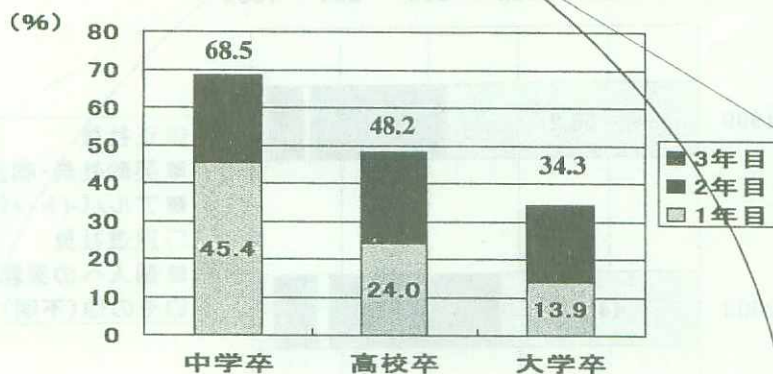
(単位:%)

	就職希望者	9月末	10月末	11月末	12月末
高校	4,429人	31.4 (国:34.5)	46.2 (国:48.1)	55.3 (国:61.4)	65.2
短大	553人	—	16.5	24.5	30.7
大学	1,963人	—	38.2 (国:60.2)	42.8 (国:73.5)	49.1

## 早期離職者の増加

新規学卒就職者の3年以内の離職率(全国)

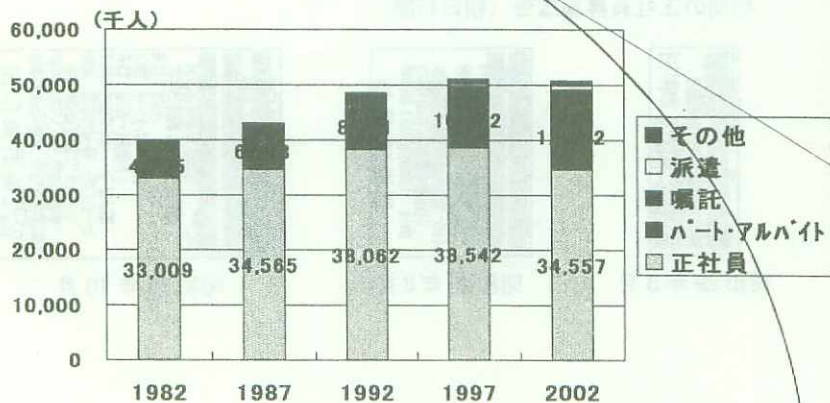
中卒約7割、高卒約5割、大卒約3割



資料:内閣府「国民生活白書」

※平成11年3月末に卒業して正社員になった人のうち1年目、2年目、3年目に離職した人の割合

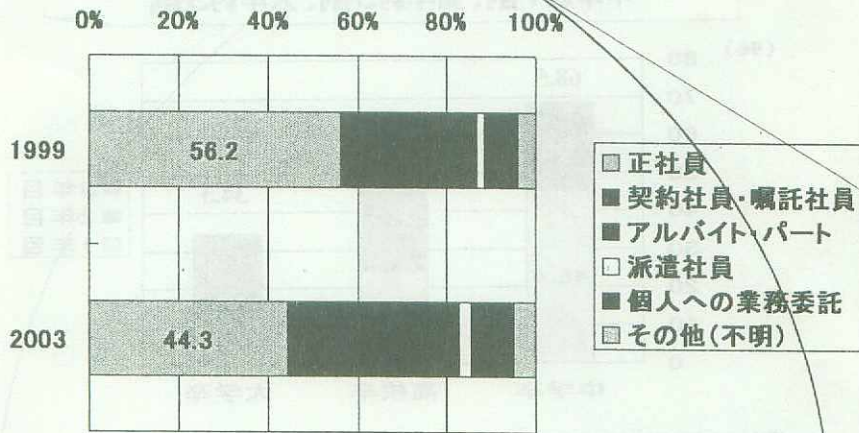
## 雇用形態の多様化



10



## 雇用形態別人材ニーズのシェア変化



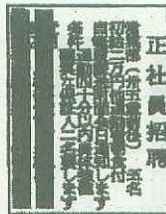
資料: 経済産業省

11

## 初期の正社員募集広告（朝日新聞）



昭和29年3月



昭和29年6月



昭和33年10月

12

### 3 雇用創出目標(知事マニフェスト)

13

## 40の政策

### — 2つの緊急課題 —

## 1 雇用対策

「若年者の雇用対策や新しい産業の育成・創出、建設業の構造改革支援などを最優先で総合的な対策を進めます。」

## 2 県境産廃問題への取組み

14

★コミュニティビジネスの振興、企業の創業支援などを通じた新たな雇用創出

【目標値】

平成14年度より、サービス関連産業で15,000人の新規雇用を創出します。

15

★若年者の雇用対策

【目標値】

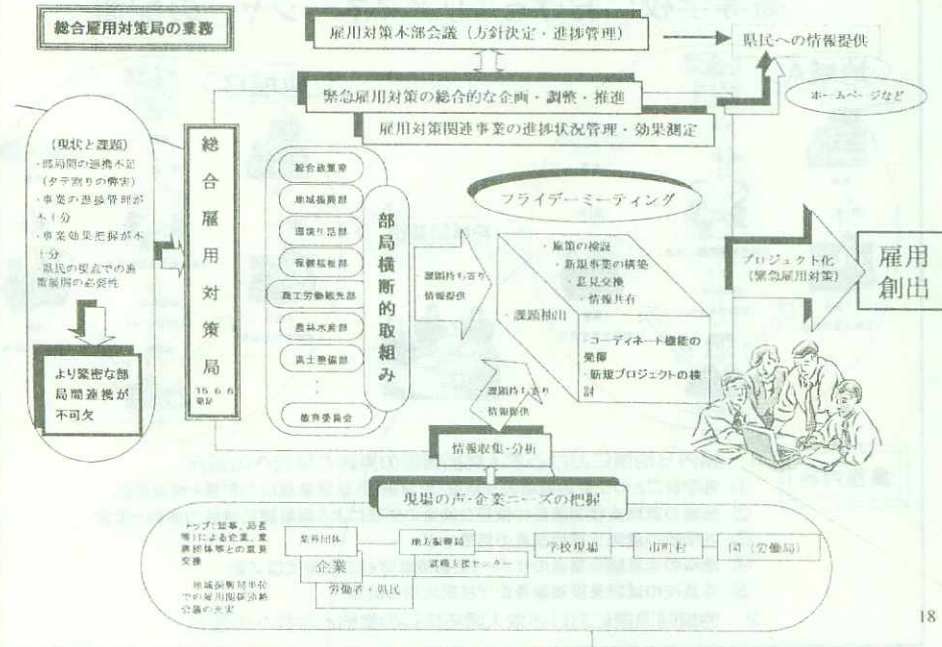
- 03.3月卒業89.1%<sup>5</sup>
- ① 新規高卒者就職率を**95%**に
  - ② 新規大卒者就職率を**85%**に
  - ③ 新規高卒就職者の3年後離職率を**45%以下**に

16

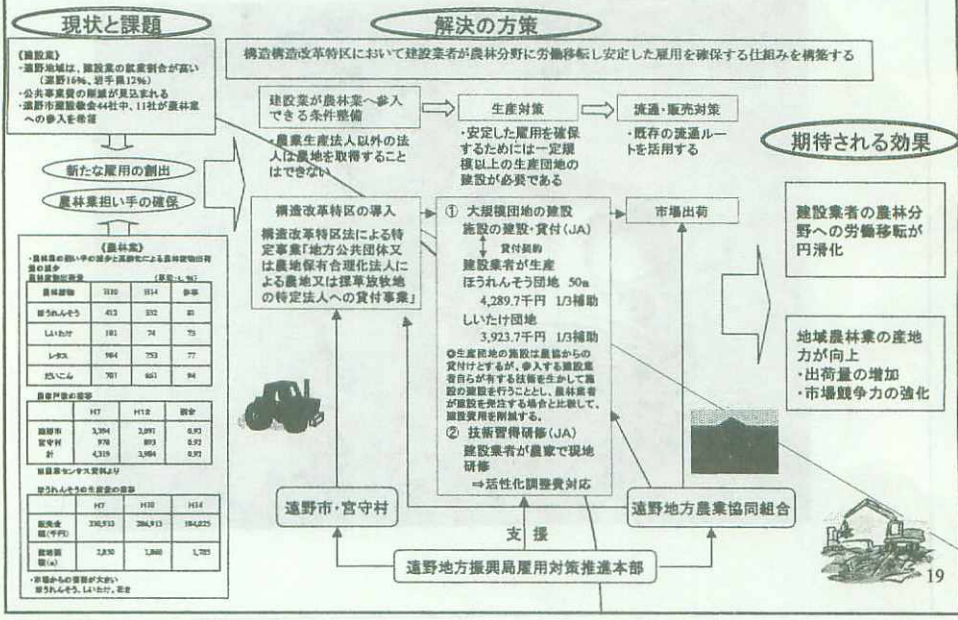




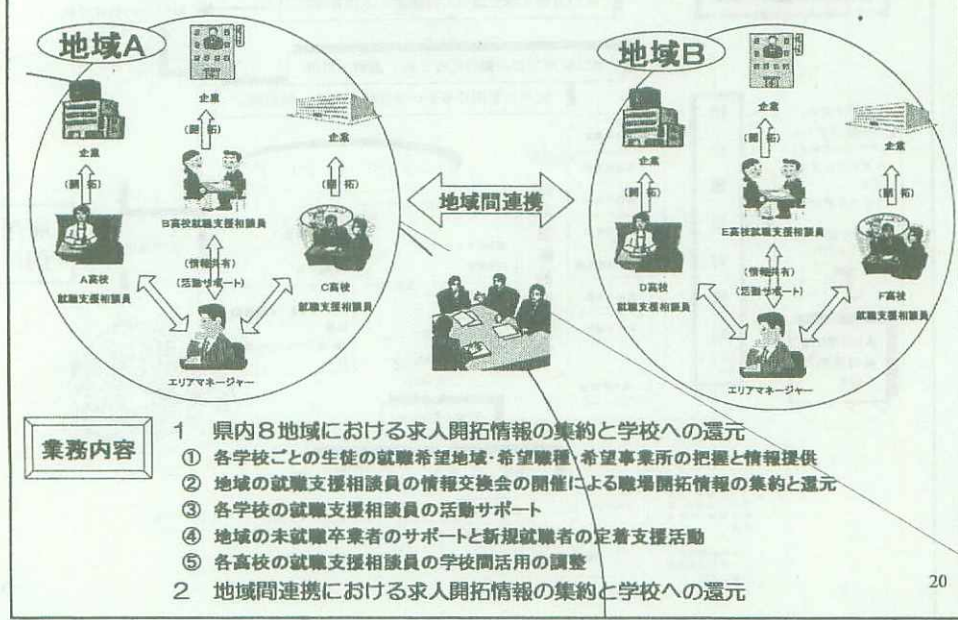
#### 4 フライデーミーティング



# 建設業の農業参入(構造改革特区農業参入モデル事業)

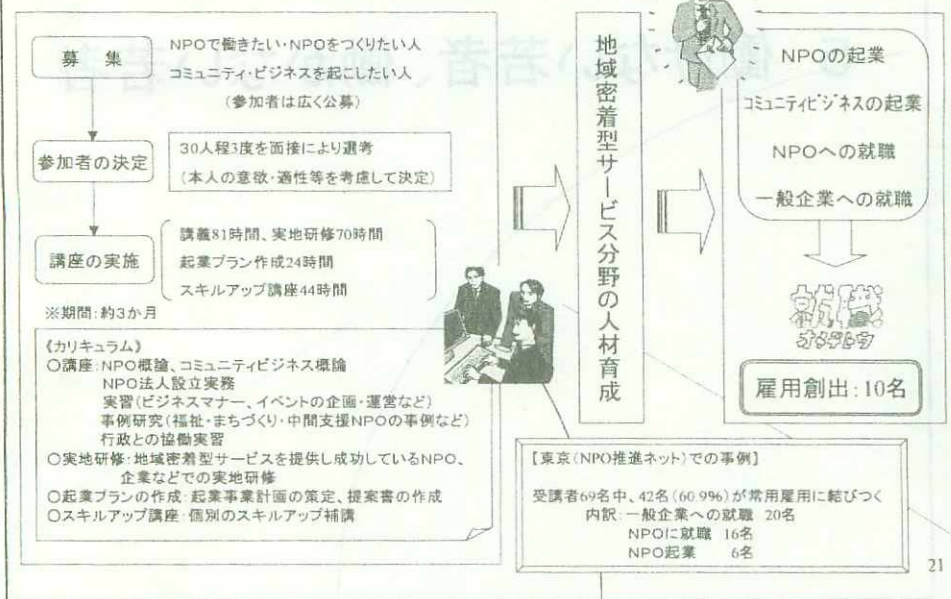


# 高等学校におけるエリアマネージャーの配置





## 地域人材育成モデル事業



## 若年者のためのワンストップサービスセンター

盛岡市菜園にオープン (H15.12.15)

### いわてヤングジョブサポートセンター

#### カウンセリング

- 「盛岡学生職業相談室」と連携した
- ・就職の動機付けについてのカウンセリング
- ・就職に至るまでにカウンセリング等

#### 就職、職業に関する情報提供

- ・適職診断、企業ガイドブック検索 その他

スタッフ:カウンセラー4名

#### サービス提供時間

月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)  
8:30～17:00

### 盛岡学生職業相談室

#### 職業紹介

- 「いわてヤングジョブサポートセンター」と連携した職業紹介

#### 就職、職業に関する情報提供

- ・検索システムによる就職情報検索
- ・適職診断、企業ガイドブック検索 その他

スタッフ:職業紹介2名、相談員3名

#### サービス提供時間

月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)  
8:30～17:00

連携

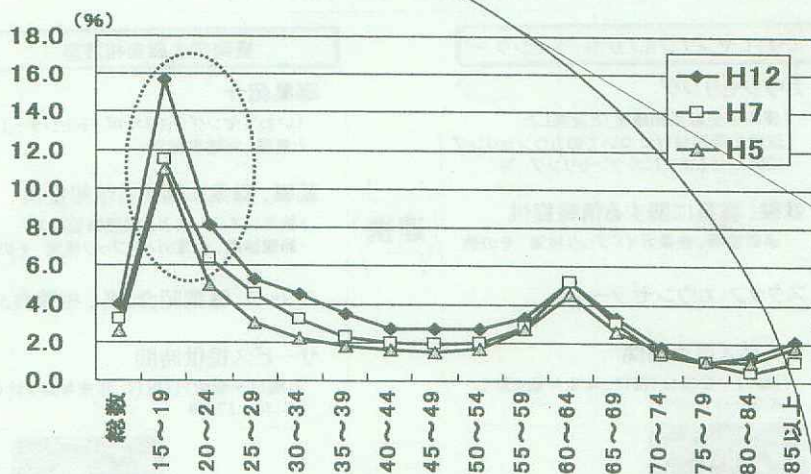
就職決定・定着



## 5 働けない若者、働かない若者

23

## 岩手県の年齢別完全失業率の推移

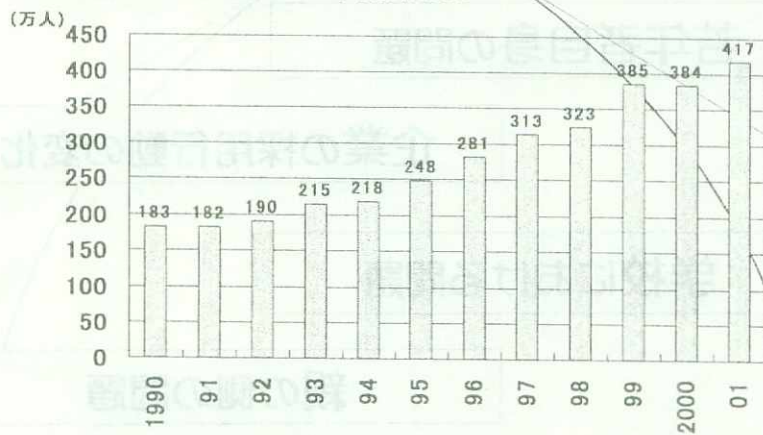


資料：総務省「国勢調査」

24

## フリーターの増加

フリーター：15～34歳の若年(ただし、学生と主婦を除く)のうち、パート・アルバイト(派遣等を含む)及び働く意志のある無職の人



資料：内閣府「国民生活白書」

25

## 若者はなぜフリーターになってしまうのか？

モラトリアム型

あきらめ型

夢追型

26

# フリーター増加の背景

若年者自身の問題

企業の採用行動の変化

学校における問題

親の側の問題

27

## 高校生の生の声

やりたい仕事  
(職業)がない

自分が何をしたいのかわからない

就職内定が出ない

先生から地元はあきらめると言われている

別に働かなくても…  
若い時は遊びたい

就職先が決まらず、  
親から「だらしがない」と  
言われる。ウザイ…

ミスマッチというが、  
そもそも求人が少ないので  
ミスマッチもおきない

自分ではこの会社がいい  
と思っても、親から  
反対されてあきらめた。  
今現在、就職先が決ま  
らない。

応募したくても県内求  
人がない。でも、地元  
に残りたい(フリーター  
でも)

親から無理して就職  
しなくてもいいと言  
われている

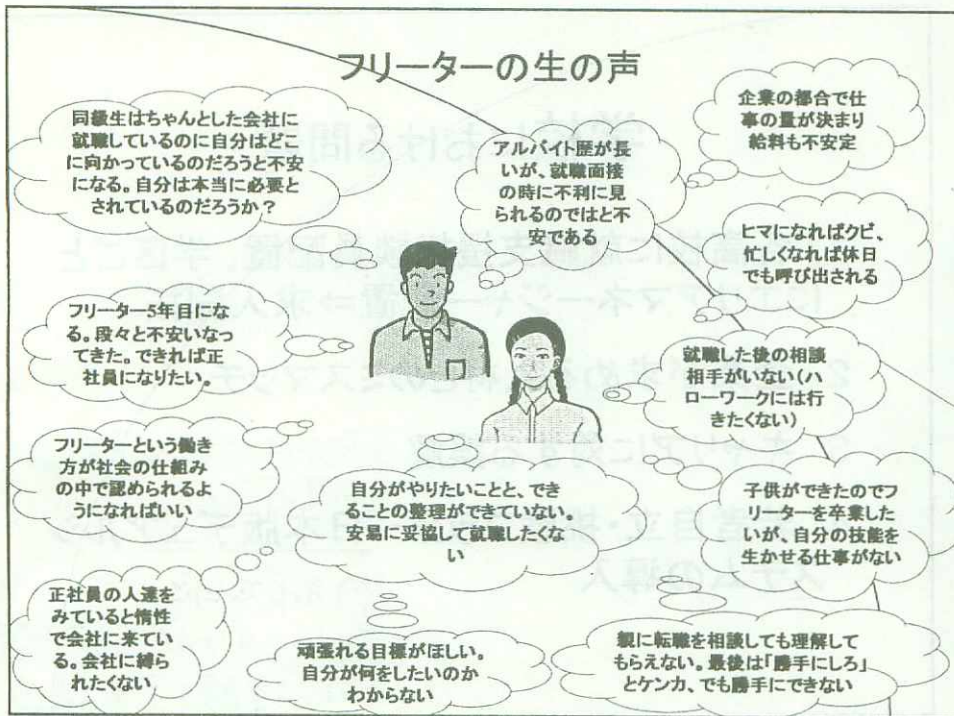
父は公務員で定年ま  
で勤め上げたため、公  
務員以外は反対されて  
いる

就職決まらないまま卒  
業しても学校は面倒を  
みてくれるだろうか？

何故働かなければなら  
ないのか？会社勤め  
をしなくてもちゃんと生  
活している人もいる



## フリーターの生の声



## 企業の採用行動の変化

- 1 既存の雇用関係の維持、確保
- 2 即戦力志向
- 3 パート・アルバイトなどへのシフト

### 【10年前との比較】

- ・15～24歳の正社員比率は約20%減少した
  - ・50歳以上の年齢層で勤続年数が3年延びた
- ⇒中高年の常用雇用固守による若年層採用市場の縮小

## 学校における問題

1 各高校に就職支援相談員配置、学区ごとにエリアマネージャー配置⇒求人開拓

2 企業が求める人材とのミスマッチ

3 キャリアに対する誤解 → 「何をやりたいのか」<sup>解決したい</sup>の誤解

4 若者自立・挑戦プラン～日本版デュアルシステムの導入

↑  
東京都太田区  
単位ごとから仕事をする  
取組み経験と卒業の両率

## 親の側の問題

1 親たちが就職した時代

2 親としての役割

## 懸念されること

- 国民の活力の根源に関わる危機の存在
- 産業全体としての人材確保の問題
- 就労意欲低下⇒就職活動低下⇒失業期間長期化  
⇒企業側の採用意欲の低下 という悪循環
- 社会的不安定化
- 税制、年金など社会保障制度の影響

33

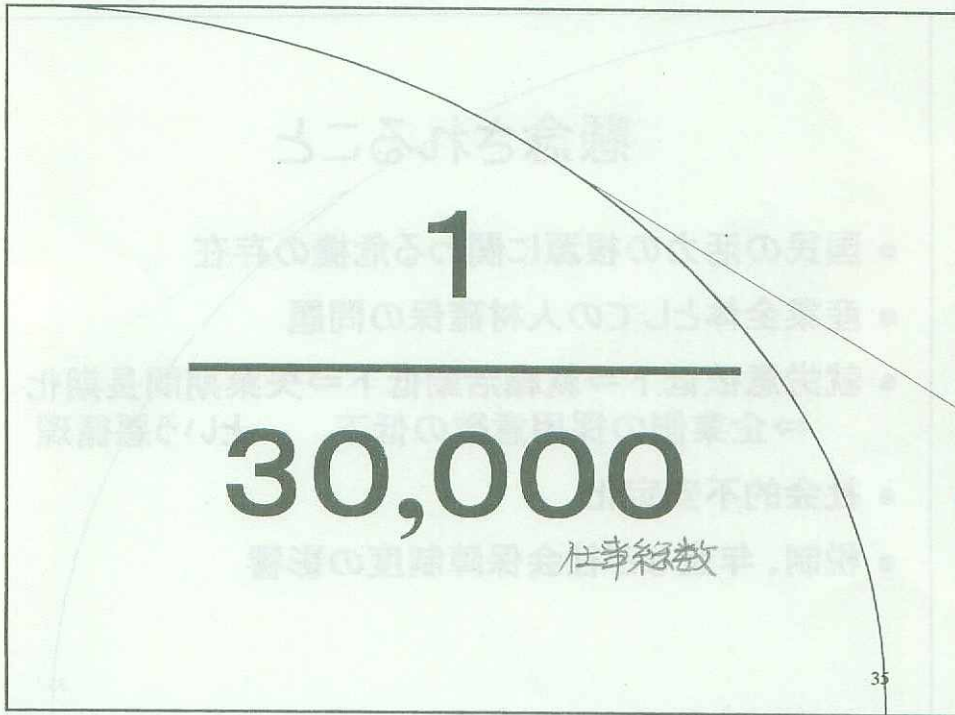
## 6 ミスマッチへの対策

★ 能力のミスマッチ

★ 方向性のミスマッチ

34

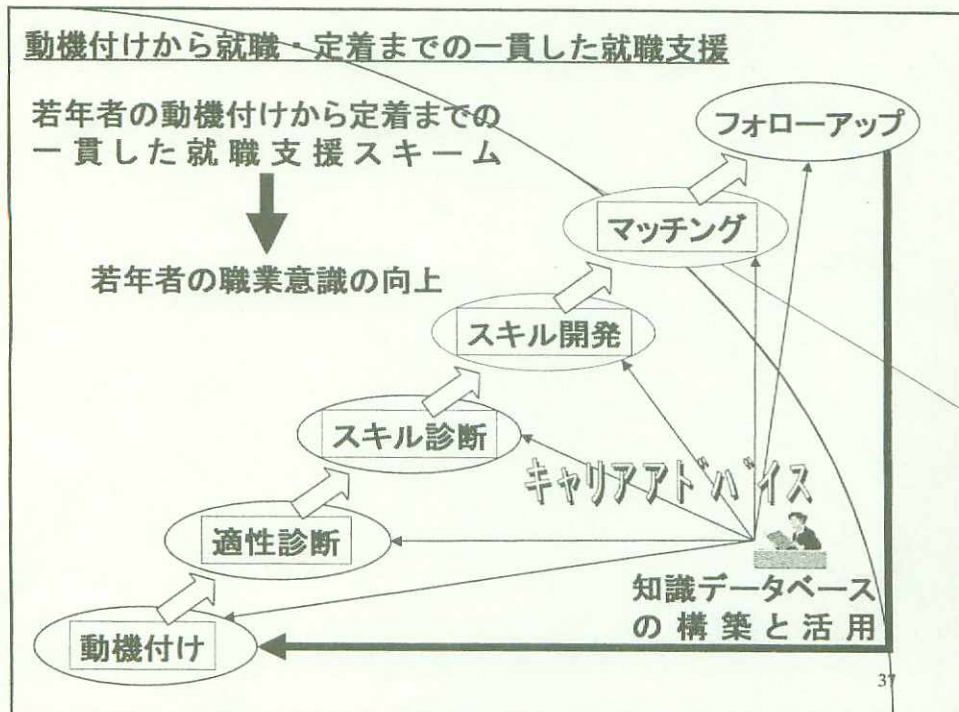




7 ジョブカフェ(岩手型)の提案

36

労働市場の流動性向上



対

雇用は流動的

ため、辞めやすい就業体制が望ましい

フルタイムは

理解と混乱

① スキルは70年代に比べて  
世の中は変わっている

② 流動的労働力は  
非正規労働者である

③ ため、むしろ所得が不安定な方が  
PB になるのではないか？